



電機連合神奈川地協 第69回定期大会報告



『定期大会開催にあたって』
電機連合神奈川地方協議会
議長 小島隆洋

本日は、直近の感染状況をふまえ、昨年同様、オンラインでの開催とさせていただきます。代議員の皆様には事前審議など、開催にあたり様々なご協力をいただき感謝申し上げます。

また、ご多用の中、オンラインを含め、電機連合から近藤副中央執行委員長、矢田・浅野政治顧問、連合神奈川から吉坂会長、地協の特別常任幹事・特別幹事、組織内議員団の皆様にご臨席賜りました。厚くお礼申し上げます。

さて、二〇二〇年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、その趣旨は維持したうえで、活動をあらためて見つめ直し、オンライン開催という形で様々な取り組みを展開してきました。結果として、多くの組織で活動の停滞が余儀なくされるなか、地協としてはコロナ禍前と比較して、イベント開催数、特に参加者数については大きく増加することとなり、オンラインという開催形式を強みに変えることができました。これは、主催いただいた地協役職員の皆様、各専門部・障がい福祉委員会の皆様、参加いただいた組合員の皆様、そして新しいことにより開達にチャレンジするという神奈川地協の風土をつくりあげていただいた諸先輩方のお陰であると思えます。改めて感謝申し上げます。

次に、二〇二〇年度の活動方針に関して、「地協としての役割」と「国政選挙に向けての取り組み」という2点についてお話しします。

「一」目の「地協としての役割」においては、やはりコロナ禍での組合活動という課題は当面変わ

らないものと思えます。一方で、世の中の流れとしてデジタル化やグリーン化が本格化してきており、経済や産業、それに伴う働き方の大きな変化が進むとともに、私たち働く者の意識変革や、求められる人材像の変化に伴う継続的なキャリア転換、産業の枠を超えた雇用流動化への対応なども迫られる可能性が大きくなってきています。

これらの変化を考えると、組合活動のあり方を大きく変えていくような分岐点が早々に訪れる可能性は少なくありませんし、電機産業においては急速なテレワーク等の普及により、すでに訪れているとも言えなくもありません。このような環境の中、加盟組織の皆さんにおいても、活動内容なども含め組織として変化していくことが求められてきている、そういった実感が高まっているのではないかと思っています。

しかしながら、加盟組織において従来方針から変えて新しいことに取り組む際には、費用等を含め様々な面でハードルが高いのではないのでしょうか。そこで、神奈川地協が一定のリスクを負ったうえで、多くの組織や多様な組合員の皆さんが集まるというハブ組織のメリットを活かし、加盟組織の皆様イベントを提供したり、ノウハウや情報を共有していきたいと考えています。これは、神奈川地協のキャッチフレーズ「社会に貢献し、働く仲間をサポートする運動をめざして」にもとづく、大きな役割だと思えます。

また、実施にあたってはこれまでの歴史の中で積み上げてきた活動の本質を大切に継承していくとともに、アフターコロナの活動のあり方も見据え、地協各専門部委員会、そして加盟組織の皆様の方に期待して、二〇二〇年度以上に新たな取り組みを積極的に実施していきたいと考えています。改めてご理解とご協力、そして積極的な参加をお願いいたします。

次に、「二」目の「国政選挙に向けての取り組み」です。この秋には衆議院議員選挙、来年7月には参議院議員選挙が予定されています。昨年の秋以降、国民民主党がぎゅつと凝縮されたコンパクトな政党となったこともあり、矢田参議院議員・浅野衆議院議員の国会における発言や、メディア出演の機会も増え、その存在感や影響力が以前に比べ増すとともに、国の政策にも大きな影響を及ぼすことができていると感じています。組合員の皆様の生活改善に向けた取り組みにおいては、国会や各地方自治体における組織内議員の活躍が大きな力となります。改めて各議員の活動を支援していくことについて、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、矢田参議院議員の支援活動については、コロナ禍であることやテレワークの進展を背景に電機連合として各種ツールのデジタル化をしながらの取り組みが推進されています。ここでも、神奈川地協としてハブ機能を発揮し、新しいツールのノウハウの共有などに取り組みながら、組合員の皆様に政治への関心を高めていただく活動に取り組んでいきます。

結びになりますが、この大会をもちまして地協の役員・福祉相談員を退任される皆様や、各加盟組織において退任される皆様がいらっしゃると思えます。これまでのご支援ご協力に、あらためて感謝申し上げます。

現時点でまだまだ新型コロナウイルスの感染が収まる気配が見通せず、皆さんにも将来に対して少し戸惑う気持ちがあるのではないのでしょうか。この戸惑いが、不安や不信といったより深刻な形になることがないように、心の健康といったことも活動の中で意識しながら、神奈川地協として新年度の活動を進めていきますので、どうぞよろしくお願いたします。

電機連合神奈川地協 第69回定期大会

日時：2021年8月25日(水)13時～17時
場所：ワークピア横浜(WEB)

大会議事次第

1. 開会の辞
2. 資格審査委員選出
3. 資格審査結果発表・大会成立宣言
4. 議長団選出
5. 大会書記任命
6. 議事運営委員選出
7. 地協代表挨拶
8. 来賓挨拶・祝電披露
9. 報告確認事項
 - (1)2020年度一般経過報告
 - (2)2020年度会計報告・監査報告
10. 議事
 - 第1号議案 2021年度運動方針に関する件
 - 第2号議案 障がい福祉活動に関する件
 - 第3号議案 2021年度予算に関する件
 - 第4号議案 役員補充に関する件
 - 第5号議案 その他
11. スローガン確認
12. 各種委員解任
13. 閉会の辞

ご来賓の皆様



電機連合本部 近藤副中央執行委員長



連合神奈川 吉坂会長

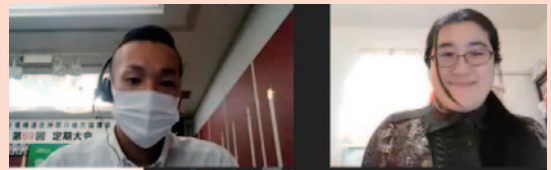


電機連合政治顧問 矢田参議院議員



電機連合政治顧問 浅野衆議院議員

大会議長団



左 日立製作所労働組合ソフト支部 大山 代議員
右 日本電気労働組合玉川支部 峯岸 代議員

新任者挨拶



和縣 常任幹事
アンリツ労働組合



高橋 福祉相談員
電機神奈川福祉センター

退任者挨拶



北原 前常任幹事 (特別常任幹事)
アンリツ労働組合
(こくみん共済 coop 神奈川推進本部部長)



渡部 前福祉相談員
電機神奈川福祉センター

これまでの地協活動への
多大なご支援・ご協力に
感謝申し上げます。

特別常任幹事・特別幹事



こくみん共済 coop
廣田理事長



連合神奈川
林事務局長



電機神奈川福祉センター
岡元理事長



電機神奈川福祉センター
石原理事



川崎地域連合
館事務局長



シニア連合
小野幹事

新規 加盟組織

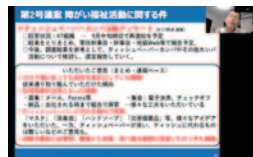


左 日立ICTビジネスサービス労働組合
右 富士通データセンターサービス労働組合



小菅 執行委員長
新 執行委員長

大会の様子



組織内議員団「いちょう会」



森 会長
相模原市議会議員



坂本 副会長
横浜市議会議員



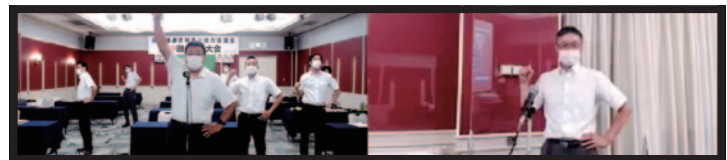
八尋 幹事長
秦野市議会議員



長友 協力議員
前神奈川県議会議員



井土 組織内公認候補
(オブザーバー)
川崎市議会(中原区)
立候補予定者



電機連合 ファミリーサポート共済

〈遺族生活保障〉

万一の時の「家族の生活費」をバックアップ!

- 死亡・重度障がい時に年方式(分割)でお支払いします。
- 年齢・性別にかかわらずお手頃な一律の掛金です。
(年齢が上がっても掛金は上がりません)

新設 コーイ妻要月が増えました!! (8月・11月・3月を要月)

2021年 掛金 約29円

● お問い合わせは 電機連合 福祉共済センター (ファミリーサポート共済専用フリーダイヤル) 0120-11-7272